

新型コロナウイルスワクチン接種後の健診ご受診について

【人間ドック・各種健康診断をご受診の方】

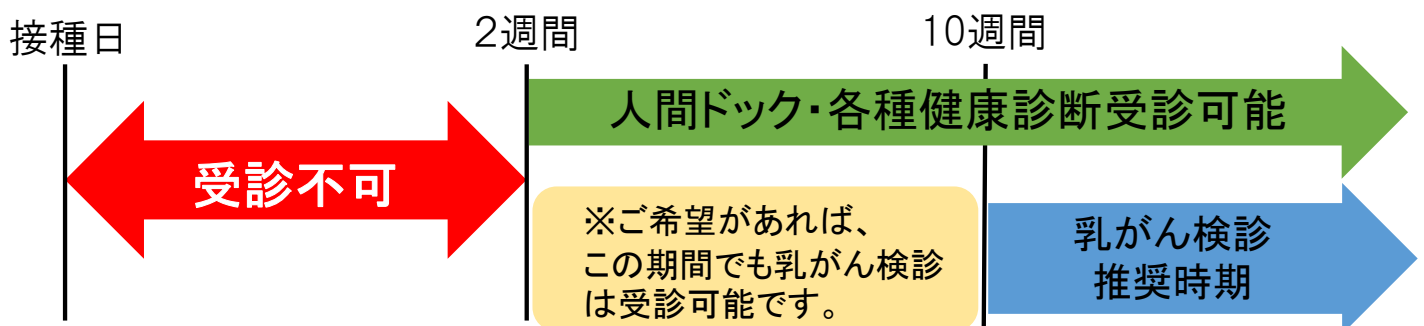
ワクチン接種後は検査結果・診断に影響を及ぼす可能性があるため、**ワクチン接種後2週間以内はご受診いただけません。**

【乳がん検診(マンモグラフィ・乳房超音波)をご受診の方】

ワクチン接種後は、接種側の脇の下にあるリンパ節が腫大することがあると報告されています。(接種後のリンパ節腫大は良好な免疫反応を獲得している兆候ですので心配はいりません。)

そのため、「日本乳癌検診学会」から乳がん検診(マンモグラフィ・乳房超音波)は接種後6～10週間の間隔をおいて施行することが推奨されています。

推奨時期に受診されることをお勧めさせていただきたいのですが、このことで乳がん検診の機会を失ったり、大幅な遅れが生じ、不利益につながる可能性がある場合、上記内容をご理解の上、予定通りご受診いただければ幸いです。



健診を受けるためにワクチン接種を遅らせる必要はありません。
健診日程の変更を希望される場合は当センターまでご連絡ください。

TEL:029-887-4563 音声ガイダンス「1」